

(単位：千円)

事業名	教育相談事業			担当課	指導課
平成 20 年度 当初予算	左 の 財 源 内 訳				
	国県支出金	地方債	その他	一般財源	
17,108	1,000			16,108	
1. 趣旨 全ての小・中学生が心身とも健康な学校生活をおくれるように、教育相談事業を実施する。					
2. 概要 (1)教育相談室：子どもの悩み、親や教師が抱える子育て・教育の問題等についての相談を受け付け、解決のための支援を行う。 [平成 18 年度の相談実績 23 件 350 回(面接相談 19 件 346 回、電話相談 3 件 3 回、訪問相談 1 回)] (2)適応指導教室(若駒学習室)：児童生徒のうち、何らかの原因や理由により学校へ行きたくても行けないという不登校児童生徒に対し、教育を受ける機会を保障するとともに、学校復帰に向けた適応指導を行う。 [平成 18 年度は、適応指導を受けた 8 名の生徒のうち、5 名が何らかの形で部分復帰を果たしている。] (3)心の教室相談事業：学校生活における児童生徒の悩みを解消し、心の充実を図るため、学校に教育相談員を派遣し、教育相談業務を行う。 [平成 18 年度は、延べ実相談者数 1,042 名、延べ相談回数 3,944 回、延べ相談人数 5,652 名]					